

令和8年度富山県中小企業経営モデル企業の概要

企業名	大太平洋ランダム株式会社	住所	〒931-8555 富山市岩瀬赤田町1番地		
ホームページ	https://rundum.co.jp/				
代表者	代表取締役社長 薄田 新一郎	資本金	4億円	従業員	158名
業種	製造業（陶磁器・同関連製品製造業）				
取扱品目	炭化ケイ素系、アルミナ系粉体製品、高純度シリコン含浸型炭化ケイ素成形体、高純度再結晶炭化ケイ素成形体の製造・販売、3Dプリンタを使ったセラミックス製品の受託生産サービス				
沿革	<p>昭和11年 日本曹達株式会社岩瀬工場として創業</p> <p>昭和24年 日本曹達株式会社の鉄鋼部門が独立し、日曹製鋼株式会社（現：大太平洋金属株式会社）を設立</p> <p>昭和58年 大太平洋金属株式会社から分離・独立し、大太平洋ランダム株式会社を設立</p> <p>平成9年 ISO9002（品質マネジメントシステム）を取得</p> <p>平成11年 ISO14001（環境マネジメントシステム）を取得</p> <p>平成12年 ISO9001へ拡張</p> <p>平成19年 ESC（静電チャック）の受託事業を開始</p> <p>平成29年 厚生労働省より「ユースエール認定企業」としての認定を取得</p> <p>令和2年 SDGs宣言、3Dプリンタプロジェクト室発足</p> <p>令和5年 中部経済産業局長表彰「エネルギー管理優良事業者等」を受賞 温室効果ガス削減目標を定める「中小企業版SBT認定」を取得</p> <p>令和6年 「イクボス企業同盟とやま」に加盟 経済産業省と日本健康会議が主催する健康経営優良法人認定制度において「健康経営優良法人2024（中小規模法人部門）」に認定</p> <p>令和7年 経済産業省資源エネルギー庁発表の省エネ法事業者クラス分け評価制度において、省エネが優良な事業者認められるS評価を7年連続取得 3Dプリンタプロジェクト室において、「セラミックス粉末とそれによるセラミックス造形物及びその製造方法」の特許を取得</p>				

指定要件の内容

要件	要件の具体的内容
①構造的課題や情報化への対応がなされている企業	<p>1 省エネ活動を社員全員参加の取組みと位置づけ、高効率空調機の導入等ハード面、操炉パターンに基づくデマンド予測と使用電力の平準化等ソフト面の両面からGXの取組みを推進。工場全体の使用電力の約40%をグリーン電力で賄い、GHG排出量を46%削減する等、環境課題へ積極的に対応し持続可能な経済活動を実現している。</p> <p>2 自社製品はセラミックの特性に加え高純度、高熱伝導といった付加特性も実現しているほか、独自の成形・接合技術と熱処理技術を持っており、従来のセラミックスでは不可能だった複雑形状品や、大型品も高い精度で製造可能である。</p> <p>3 設計の自由度が高く、廃棄物の発生が少ない3Dプリンタを使ったセラミックス製品の受託生産サービスを行うなど、セラミックス原料メーカーである強みと独自技術・ノウハウを生かした新事業を展開している。</p>
②独自の技術力を持つ企画提案型企業	
③独創的な自社製品を持つ開発型企業	
④先駆的な経営管理システムを持つ企業	
⑤新規に創業等を行い、成功を収めたベンチャー企業	

事業内容等について

<p>大太平洋ランダム株式会社は、主に炭化ケイ素系・アルミナ系セラミックス粉体製品を製造するセラミックス材料事業、及び自社の粉体製品を用いて半導体製造装置用部材を製造するファインセラミックス事業を行っている。</p> <p>カーボンニュートラルに対する注目が高まる中、ハード、ソフトの両面からGXにいち早く取組み、中小企業版SBT認定の取得や省エネ法事業者クラス分け評価制度におけるS評価を7年連続で取得するなど、利益の還元と企業価値の向上を図っている。</p> <p>また、ファインセラミックス事業では、原料から完成品までの一貫生産体制と成形・加工技術の応用により、厳しい品質基準が求められる半導体製造工程への提供を可能としているほか、令和4年に3Dプリンタプロジェクト室を発足し、特許を取得するなど、新事業の展開も積極的に行っており、今後のさらなる成長が期待できる。</p> <p>労務面では、健康経営の推進や柔軟な働き方の導入、人材育成にも力を入れており、従業員の健康増進、活力向上に向けた健康投資に取り組んでいる。</p>
